

## 認定こども園 野あそび保育 みっけ

### 活動を行う団体

有限会社ネイチャーセンター [noasobihoiku.wixsite.com/mikke](http://noasobihoiku.wixsite.com/mikke)

[ja-jp.facebook.com/noasobihoiku/](https://ja-jp.facebook.com/noasobihoiku/)

(長野県野外保育連盟、森のようちえん全国ネットワーク連盟と連携して実施)

### 活動の概要

当園は、長野県が認定する信州型自然保育認定園である。体験を通じた豊かな発想力、自然とつながり感性を磨き、のびのびとした心と体、友達を思いやる気持ち、社会性や自立の獲得を目指し、一年を通じて森や川、山等の自然の中に出て子ども達は遊びや様々な体験活動を行っている。

春は畑に野菜の苗を植たり種をまいたり、田植えを行ったりする。新緑の森の中を散策し、山菜や野の野草を調理する。

夏は森や川に出掛け、水生昆虫やカエル、ザリガニなども捕まえたり、水遊びや川に入って泳いだりする。また、夏野菜を収穫して調理する。



秋は梨、桃、リンゴや柿を取ったり、果物のジャムを作ったりする。また、稲刈りをしたり、秋野菜を収穫して大根は漬物にしたりする。ドングリ、松ぼっくり、蔦やつる小枝で工作をする。

冬は焚き火で焼き芋や栗、お餅を焼く。餅つきをしたり、雪遊びやそり遊び、スキーをする。

このように、一年を通じて自然とつながり様々な体験をし、体も心もたくましく育っていく。

### 優良事例のポイント

年間を通じて様々な体験活動を行い、自然理解や地域理解が大きく進む。自然と人の生活がどのように結びついているかについても実体験から学ぶ機会となっている。

季節や気候の変化が自然や農作物の生産に影響することも知る機会があり、自然の中で過ごすことを当たり前と捉え、心地よく感じる感覚を幼児期に身につけることができ、将来環境を大切にする意識の醸成へとつながっている。